

(・小論文・総合問題・日本語作文) 出題意図

医学部

保健学科(課程)

看護学専攻(コース, 系)

○ 試験の種別

- ・ 総合型選抜(ディスカバリー入試)
- 総合型選抜(大学入学共通テストを課すもの)
 - ・ 学校推薦型選抜Ⅰ(大学入学共通テストを課さない)
 - ・ 学校推薦型選抜Ⅱ(大学入学共通テストを課すもの)
- 社会人選抜
 - ・ 私費外国人留学生選抜

SDGsにおける17の目標

3「すべての人に健康と福祉を」

保健学科では、持続可能な社会の実現に向けた新たな価値を地域・世界と共創する能力を身に付けることに強い意欲を持つ人を求めている。病気や障害をもつ人、高齢者などあらゆる健康状態であっても、“その人が望む生活や暮らしを続けられる”，そのような社会や医療，そのあり方を考えていく，あるいは考えようとする素養が必要となる。看護学を探究するうえでは，答えが1つとは言えない事柄に対して，深く知ろう・考えようとする力が求められている。

看護・医療を取り巻く情勢に目を向けると，近年，デジタル技術活用が各分野で進んでおり，医療においても持続可能なヘルスケアシステムの構築，ケアの個別最適化等を目的としたデジタル技術の導入が広がりを見せている。一方，健康的に過ごすためにケアを必要とするものの，デジタル技術が十分に利用できないために恩恵を受けられない人と，そうでない人との格差はいまだ縮小しておらず，ここへの対策が課題となっている。

これらを背景に今年度は，健康におけるデジタル技術による恩恵と倫理的な課題に焦点を当てる。